



学校だより

文武

【めざす生徒像】

自分のよさを知り、友だちのよさにも
気付き、互いに伸ばし合っていく生徒

自分で考え 決めることの大切

せん。周りの人の支えあつての存在です。簡単に言うと、

5月になり、新緑の若葉が、見る者を優しい気持ちにさせてくれます。

吹き抜ける風も爽やかで、暑い夏を前にして、落ち着いた静かな日々が続いています。

保護者や地域の皆様には、日頃から本校の教育活動に対して温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。さて4月24日の学校集会で、冒頭にあります【自分で考え、決めることの大切さ】について話をしました。

昨年来、本校のテーマとして『利他共生』の精神について、ことあるごとに子どもたちや職員に話してきました。意味は「他者に生かされ、他者を生かし、共に生きる」というものです。人は一人で生きられません。

お互いに、人の役に立ち、支え合って生きていく。社会を成り立たせる大切な考え方です。この考え同様に大切にしたいのが『自律』です。自律とは自分で考え、決断することです。責任も自分に由来します。将来社会人として求められる生きる力の根幹に関わる部分です。自分で決めない生き方を『他律的』と言い、成功しても喜びは小さく、困難を乗り越えるエネルギーが生まれてきません。逆に、失敗すると原因を自分以外に求めてしまい、経験として次に生かされません。他の意見を参考にしたとしても、じっくり考え、最終的には自分で決断することが重要です。

郡中体連春季大会の結果

4月22日から、郡中体連春季大会が行われました。来年からは春季大会がなくなるため、これが最後の春季大会になります。結果はそれぞれですが、各部ともベストを尽くしました。この後の県大会と、夏の総体での活躍が期待されます。

主な結果（敬称略）

○軟式野球 準優勝

○卓球男子

個人戦 惜敗

○バレーボール部 3位

○ソフトテニス女子

団体 優勝 (県大会)

個人 優勝 小林 美月

津久井愛華 組

準優勝 上村 美幸

小林 菜々 組

3位 小林 彩姫

大川 ゆず 組

○ソフトテニス男子 (個人3組県大会)

個人 優勝 戸丸 雅也

大河原唯人 組

○剣道 (県大会)

男子団体 優勝 (県大会)

女子団体 3位

男子個人 優勝 金子 成

準優勝 八木 稜太郎

3位 大津 貫太郎

3位 大津 凜太郎

女子個人 優勝 松井 咲空

3位 堀上 莉子

(個人6人県大会)

学校林の下草刈り

お世話になります。

5月13日(土)に、本校伝統の学校林下草刈りを行います。昨年同様、全生徒、全職員と保護者や地域の皆様の御協力で行う行事です。一年生は初参加です。学校林の存在意義をかみしめながら、感謝の心を育て大切に守っていくつもりです。

関係の皆様にはお世話になります。

※学校林の歴史

明治40年頃、国から村へ国有林が払い下げられたとき、時の村長関津蔵さんが谷地地区の人々に働きかけ村の発展のための財産として寄付していただきました。その後大切に管理し、昭和24年には中学校建築の費用を生み出すために木を売りました。正式には「村有基本財産林」といいます。川場中学校では、春に下草刈り、秋に防火線の手入れをして、長年大切に保護してきた伝統の学校林です。令和7年開校予定の義務教育学校「川場学園」の新校舎建築にも、この学校林の木材が実際に使われる予定です。

